

平成30年度 第1回宝達志水町文化財保護審議会 会議録

日 時:平成30年 5月28日(月) 午後 3時 ~
場 所:宝達志水町生涯学習センターさくらドーム 21
2階 セミナー室

出席者

委 員 出倉会長、村上副会長、山岸委員、秋田委員、末森委員、金山委員
事務局 山岸教育長、村井室長、竹森主事

1 開会

2 教育長あいさつ

3 会長あいさつ

4 平成30年度文化財保護事業について(事務局から報告)

(1)国指定文化財関係

・喜多家について

喜多家敷地内の町施設(管理棟、トイレ、資料館)について、屋根の清掃作業を実施する。

(2)県指定文化財関係

・岡部家について

岡部家敷地内の納屋の屋根修繕工事を行う。

・末森城跡について

第二駐車場周辺の竹林を伐採する。

(3)町指定文化財関係

・村御印について

文化財指定に向けて、各地区に村御印の有無や保管状況等について、聞き取り調査を行う(4月区長会で依頼済)。

(4)埋蔵文化財センター補助事業計画

平成31年度補助事業採択に向けて、申請手続きを今年度中に進める。

(5)地域学習への協力依頼について

末森城に限らず、地域の歴史について、学校から依頼があれば、学校教育と連携して委員による子どもたちへの学習機会をもてればと考えている。

5 平成30年度能登文化財保護連絡協議会について

- ・自然保護特別委員会現地調査について

期日：8月下旬 視察場所：気多大社など（予定）

- ・能登文化財保護連絡協議会大会について

期日：10月3日（水） 開催場所：コスモアイル羽咋 小ホール

- ・「能登の文化財」第52輯について

出倉会長に依頼済

6 平成30年度北信越史跡整備市町村協議会、能登町大会について

期日：7月12日（木）・13日（金） 開催場所：国民宿舎能登うしつ荘

7 意見交換

村上委員 村御印の調査は、どのような方法で行うのか

事務局 4月の区長会で協力をお願いしました。調査方法は、アンケート形式で、様式についてはこれから作成します。調査結果については、2月の審議会で報告いたします。

村上委員 人が少なくなり、地域で管理している仏像や古文書の管理が難しくなっている。行政で受け入れることはできないか。場所がないのであれば、文化財の収蔵に廃校になった空校舎を利用できないのか。

事務局 仏像は、地域で信仰の対象となっているため、行政として受け入れることは難しい。区有文書や民俗資料は、埋蔵文化財センターの改修工事を完了されてから、受入を検討していきたい。

出倉会長 明治以降の地図の保管状況はどうなっているのか。デジタルデータ化して活用できるような形で公開できないか。

事務局 旧志雄町の地図は、明治期に役場が火事で焼失したため、大正期以降の地図はあります。旧押水町は、明治期からの地図が保管されています。また、江戸時代の羽咋周辺の地図（絵図）は、岡部家文書や、羽咋市歴史民俗資料館蔵の加藤家文書の中にあります。地図（絵図）のデジタル化については、今後検討していきます。

8 閉会あいさつ（副会長）

9 現地視察 菅原地区（遍照寺、明専寺）